

模擬講義 派遣講師紹介資料（東京薬科大学）

氏名	吉江 幹浩
学科名	医療衛生薬学科
教室・研究室名	内分泌薬理学教室
タイトル	薬がなぜ体に効くのか
サブタイトル	身近な薬の作用機序
講義内容	<p>薬は病気を治療する上で極めて重要な手段である。なぜ、薬が体に効くのか？その本質を薬と体との間で起こる相互作用から説明する。</p> <p><u>1) 花粉症などのアレルギー疾患に使われる薬</u></p> <p>花粉症の症状を抑えるために用いられる薬は、どのように体に作用するのか？テレビCMなどで見かける抗ヒスタミン薬や抗アレルギー薬の作用機序を生体内物質との関係から説明する。抗ヒスタミン薬による眠気などの作用を主作用と副作用の観点から説明する。</p> <p><u>2) 自律神経系、内分泌系とは？その異常による疾患と薬との関係</u></p> <p>生体は、様々な環境の変化に対抗するために自律神経系（交感神経系と副交感神経系）やホルモンなどの内分泌系を介して恒常性を維持している。自律神経系を調節するノルアドレナリンやアドレナリン、アセチルコリンの役割を説明し、自律神経系の異常による疾患とその治療薬について概説する。内分泌系についてはステロイドホルモンなどの作用とその臨床応用について説明する。</p>
<p>自身で持参する物</p> <p>※持参・該当するものに<input checked="" type="checkbox"/></p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>パソコン（OS：<input checked="" type="checkbox"/>Windows ・ <input type="checkbox"/>Mac）</p> <p>→接続ケーブル（<input type="checkbox"/>RGB ・ <input type="checkbox"/>HDMI ・ <input checked="" type="checkbox"/>どちらでも可）</p> <p>※Macをお使いの場合は、ご自身で接続ケーブル（変換コネクタ）をお持ちください。</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
<p>会場で準備いただきたい備品等</p> <p>※必要なものに<input checked="" type="checkbox"/></p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクター・スクリーン</p> <p><input type="checkbox"/>その他必要な物※（ ）</p> <p>※会場・物品によっては準備が難しいことがあります。</p>
その他確認事項	